

令和8年度都立小金井工科高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	「話すこと・聞くこと」と「書くこと」、「読むこと」の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を読み取る力を着けるため、段落ごとの内容要約を行う。 ・クラスメイトと意見を聞き取り、共同で内容要約を完成させる。 ・本文の内容を理解し、自分の意見を小論文にて作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国語常識問題の演習、小論文基礎の指導を通して表現力の向上を図る。 ・基礎力を充実させるための指導法の開発
地理歴史	視野を広げ、社会的な見方・考えから主体的に生きる。	<ul style="list-style-type: none"> ・多面・多角的な視点による考察を促すために、ICT等を活用した資料提示、読解を行う。 ・知識を基盤とした考察を促し、社会的課題に関する意見を発表する場を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な教材を活用した探究的な学習を実施する
公民	広い視野に立ち、社会的な見方・考え方を働かせる活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・諸概念や理論に対する理解を促進するため、ICTを効果的に活用する。 ・多面的・多角的な視点で考察・表現したりする技能を身につけることができるような授業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会の話題・課題と関連付け、主体的な学習を促す授業を実施する。
数学	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に考える過程の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に知ることができるような教材の工夫 ・数学的に表現・処理したりする技能を身につけることができるような授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業科目と関連付けることで、学習に対して意義を見出せるような授業の展開
理科	科学的に探究する過程の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・自然事象に対する気付きにつなげるため、ICTの活用した資料提示を工夫する。 ・生活経験や既習の知識、新たに得た知識を活用する場面を設定する。 ・振り返りカードを活用し、学習内容をまとめる活動を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校設定科目「科学探究」において探究活動を行う
外国語(英語)	基礎学力の徹底を基に4技能の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT端末並びにデジタル教科書を活用し、学習活動への支援を行う ・4技能をバランスよく伸ばさせるため、教科書、プリント教材を活用する ・ALTとの言語活動を評価項目とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の取組を基に主体的自立的に英語に取り組める姿勢を涵養する
保健体育	健康・安全を確保し、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けた学びの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「わかる」「できる」の学びを運動への親しみにつなげ、体力及び技能の向上を図る。 ・自作プリントの作成やICTを活用した資料を充実させ、学びを実生活に生かせるような教材の開発。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの多様な関わり方「する、みる、支える、知る」の視点を実践する授業を実施。 ・対話的な学習から学びを深める授業を展開。
工業(機械)	機械技術に関する基礎的知識・技術を習得	<ul style="list-style-type: none"> ・機械の設計・加工等の基礎的知識を習得することで、技術革新等の社会の変化に対応し、能動的に学び続ける態度を養う。 ・PCを活用し、ソフトウェア、数値制御の基本を理解させ、NC工作機械・CADなどの基本的技術を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PBL(課題解決型学習)の導入 ・基礎的な機械設計・加工・NC・CADの知識を活用し、身近な課題を解決する小型装置や部品を設計・製作するプロジェクト学習を行う。例として、簡易治具、搬送装置、環境配慮型製品などをテーマとし、課題設定・CADによる設計・CAMによる加工データ作成・NC工作機械による加工・動作検証、改善までを一連の流れとして経験させることで、実践的な技術力と課題解決力を育成する。
工業(電気・電子)	電気・電子に関する基礎的・基本的な知識を習得させ、工業の意義や役割を理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・製作実習を通してものづくりの楽しさや、その意義、必要性について理解させる。 ・インターネットを利用して情報化社会における基本的な技術を習得させる。 ・国家資格にチャレンジさせ、確かな技術を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりを通して職業観や課題解決能力、主体性を促す授業を展開する。